

# 天狗 陵辱

raped teng

DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止





いい加減にしろ  
こつちのは台詞だ

やめろっ  
やめろお!  
このっ  
お前達っ!  
いい加減にっ

おらっ  
暴れんなっ



知らないなあ  
悪いんだぜ

お前達が  
我ら天狗の縄張り  
進入したからっ



全くいきなり  
襲ってきやがって

こつちは歩いて  
ただけだっつーの



あやや...  
大変なこと  
になってますね



まあこつちも  
愉しませて  
貰うとするよっ  
おら、出すぜ

いやっ  
やだあああ



ええですから  
栞の事は

仕方あ  
ねえなあ

それなりの覚悟は  
してきているようだな

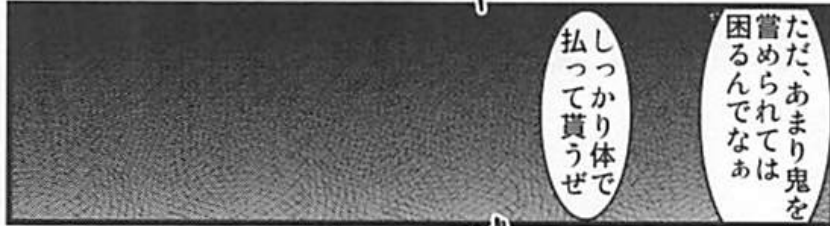


おいおい  
なんだおい

はいはい、おなじみの  
射命丸文です  
あつちで  
お話ししましょー

あ文様

貴女はここで  
休んでいてください  
決して...こっちに  
来てはいけませんよ



ただ、あまり鬼を  
嘗められては  
困るんでなあ

しっかり体で  
払って貰うぜ



おっ  
栞ちゃんより  
きつつきつだな

たっぶり  
愉しめそうだ



力が...  
足りないばかりに...



ごめんなさい...  
私...私のっ...

あ、文様...  
文様が...  
私の代わりに...

そうか：  
お主が話を  
つけてきたか

報告ご苦労  
しかし…

我々天狗の  
沽券に  
関わる問題だ

こうも安々と  
侵入されるとは…

だが：  
気になるな

一体どうやって  
鬼共から柵を守ったか



肝心の所を  
聞いておらぬが  
詳しく聞いても  
構わぬか？

……

まさか：  
自身の体を使って  
交渉に臨んだので  
はあるまいな？

否定すら  
曖昧か…

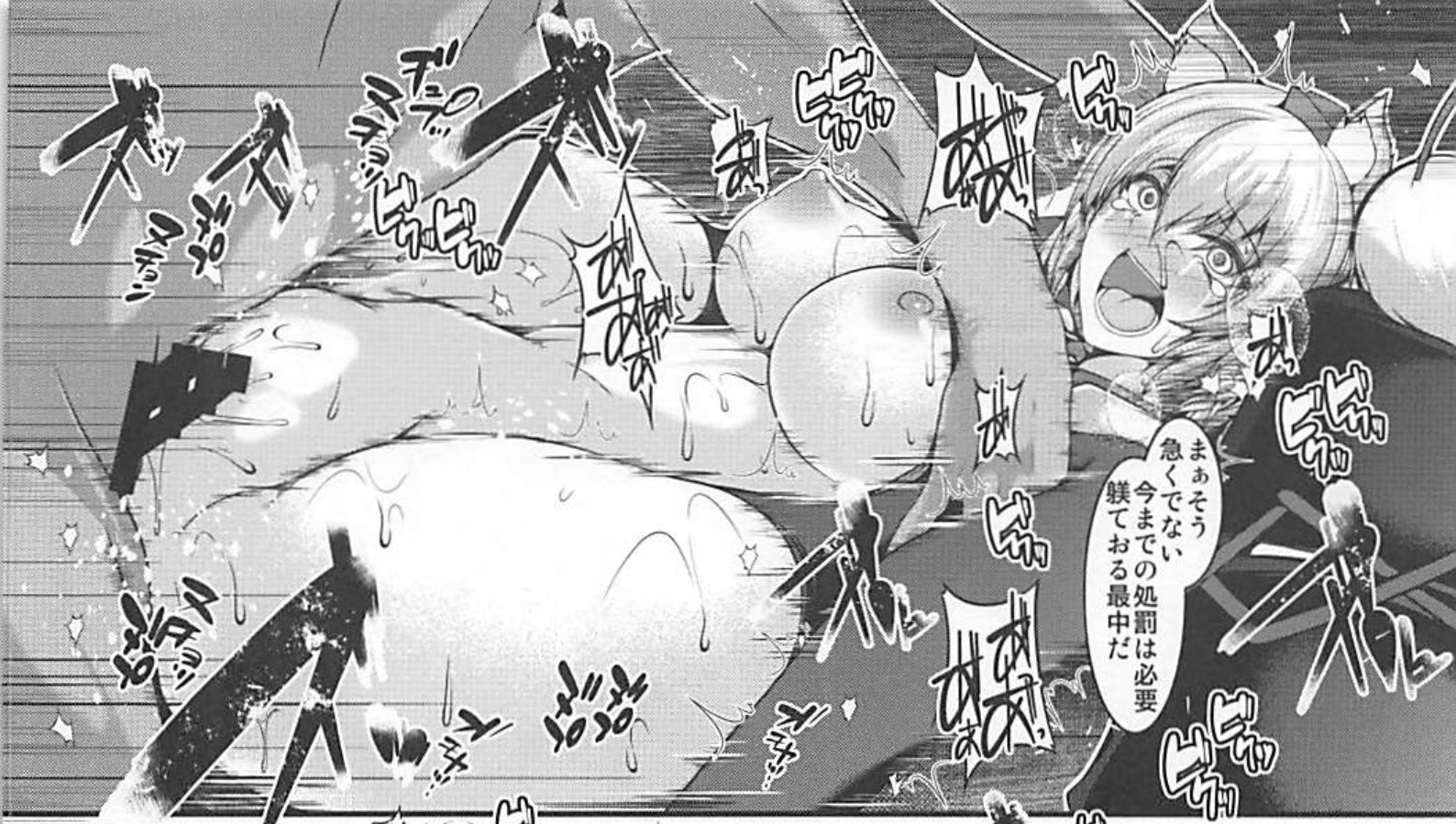
ふむ：天狗の恥晒し  
と言える行為  
まったく呆れる…

そ…  
そんなことは…

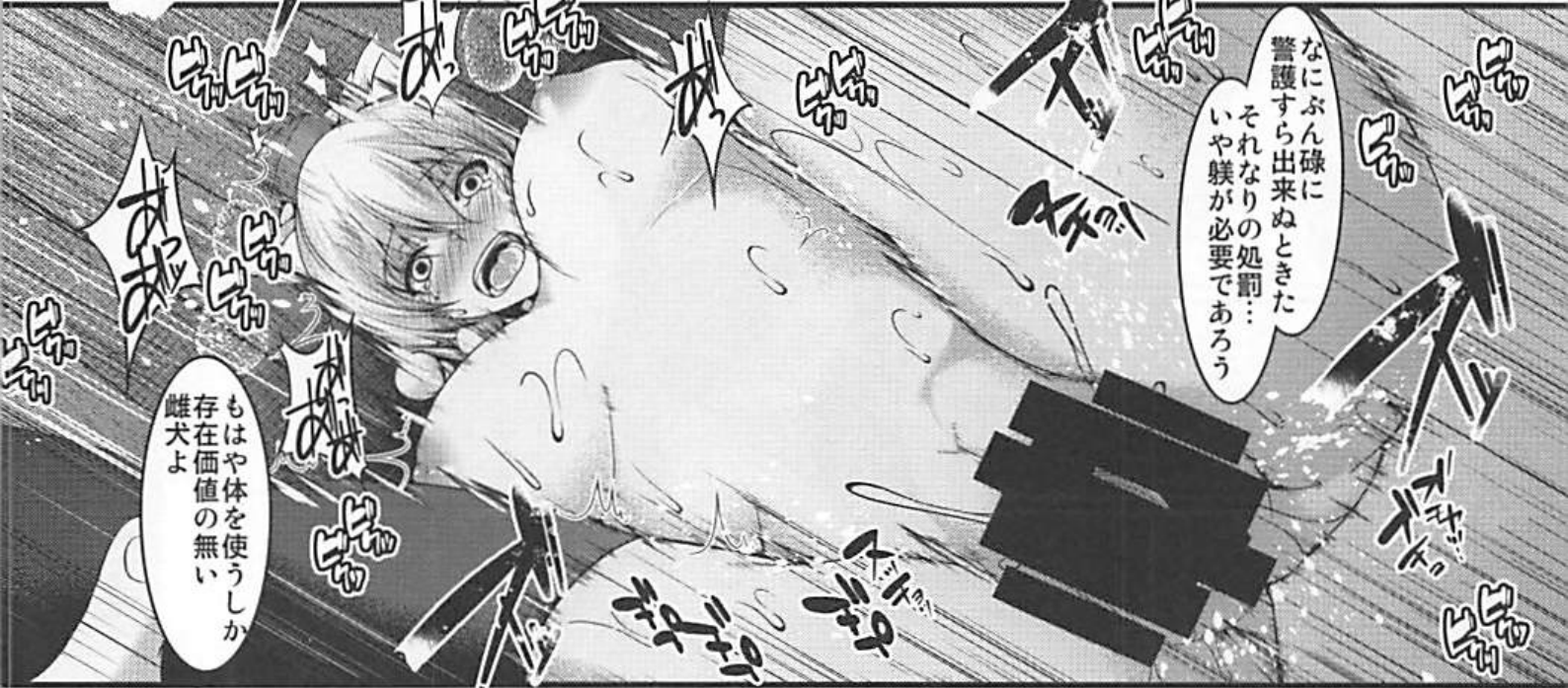
この…  
知っていて  
わざとか…

で、いい加減  
柵を許してあげて  
もらえませんか？





まあそう  
急ぐでない  
今までの処罰は必要  
賤てる最中だ



なにぶん碌に  
警護すら出来ぬときた  
それなりの処罰：  
いや賤が必要であろう

もはや体を使うしか  
存在価値の無い  
雌犬よ



今後の処遇については  
おぬしの態度次第だな

何かと理由をつけて  
私を陵辱しようとしている  
逆らうだけ無駄なんです  
私も覚悟はしています

この  
エロじじいが



とはいえ相手が相手  
どうか寛大な処分を…



ならば：  
不肖ながら  
この射命丸が：

おお？そうかそうか  
そんなつもりは  
毛頭なかったが

お主が  
そう言うのなら  
仕方がない

では早速  
その覚悟を  
見せて貰おうとするか

そういえばお主：  
聞くところによると

侵入者どころか年端のいかぬ  
人間と関係を持った  
という話すら聞く

この乳で誘ったのか？  
ん？

気安く触られるのは  
全くいい気分は  
しませんね…

ははは  
その調子だ  
今夜は愉しもう  
ではないか

さっさと柵を  
開放して  
あげてください

そうはいかぬ  
鬼に汚された分の禊でもある  
清めているのだよあれは

あ…

あ…

あ…

ん…

あ…



こいつら：妖怪である故に人間のそれとは比較にならない

しかしそれを言っても相手を喜ばせるだけ



それに：  
気力だけでも  
抗えるものでも  
ないだろう



その生意気な顔が  
崩れていくのが  
楽しみでもあるからな



同属、人外が  
用いる為  
人が作るソレとは  
比較にならない



そうなのだ  
こいつらは秘薬や香術等  
女を喜ばせることに用いる



私は抗うことなど…  
できはしないのだ



さてそっちの  
準備をしてやらんと  
お主…人間共の相手をして  
いると聞いているが



卑怯…同じ天狗を  
こうまで罵るとは  
思っても見なかったが

悪態もしようがない  
それほどまでに  
私の雌の部分だ…  
喜んでるのだ…

数を重ねたとはいえ  
我々のは未だ窮屈だろう





黙って…ください…集中して…

一体何に集中しているのだ？

天狗の…恥さらしめ



何を言う！ 貴様の恥ではないか 天狗の恥ではないか

それを矯正して やろうというのだ

これが優しさで なくなるといふのだ

はっ、何ですかッ！ 聞いて呆れます 三面記事にすら なりませんよ っ…もうちよつと 女子には優しくする という心遣いが…

口の減らぬ奴よ いい加減諦めるとも思ったが そうだな…



その下種のように 過激に犯すのも悪くない

よし、出すぞ



たつぷり出してくれちゃって  
まあ…そんなに相手が  
いなかったんですか？

汚される身にも  
なって欲しい  
ものです

こぼした謝罪と  
出した礼はどうした

ありがとうございます…  
ございます…



よし、褒美だ  
中に入れてやろう

慈悲を乞うには  
それなりの態度が  
必要だが

今更泣き喚いても  
無駄だぞ？

誰が…  
そんなこと…

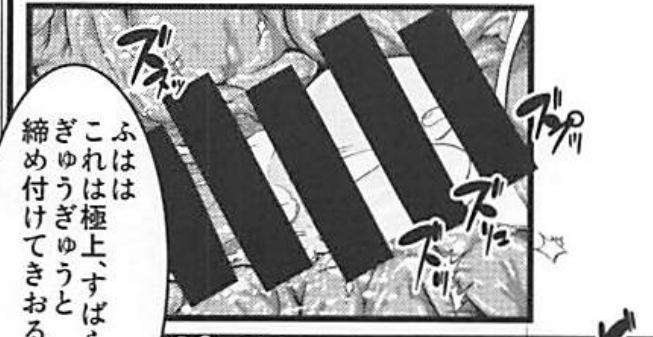
ふふ…いいぞ  
まだ折れるなよ？



貴方達みたいな  
ご老体でも無様に  
がつついたりはない

下品な薄笑い  
などはせず

愛してくれた  
愛です



ふはは  
これは極上、すばらしい！  
ぎゅぎゅと  
締め付けてきおる



なんと勿体無い

これほどのモノ  
人間共に体を許すとは



ふふ、貴方達とは  
違って彼らは  
優しいのですよ



なるほど…なるほどな…  
言うては無いか

では同属の凶悪さを  
思い出させてやろう  
覚悟するのだな!

それに勘違いするでない  
何これは賤



お主への  
懲罰とも言える  
優しくなど  
してやるものか

薬と術は  
せめてもの慈悲  
これからもっと  
激しくする



快楽に流されぬよう  
せいぜい気をつけるのだな

もつとも…  
壊れてしまったほうが  
楽かもしれんぞ?

こ冗談をっ…!



おっ  
早くも果てたか?

ふはは  
これこそ男冥利に  
つきるといふもの  
ほれっ  
もっとな張れ

戯言を…言わないでっ  
あっ…おっ…



声ぐらい抑えたらどうだ  
それともそれすら叶わぬか



お主が体を張る分  
犬走殿が楽になるといふのに  
その分では  
先が思いやられるぞ

あと何人もお主を犯そうと  
待ちわびているのだからな

っ…  
うあっああ!

あの射命丸殿が  
これほどまでに淫乱とは  
ひどい話もあったものだ

まあ男の上で踊るとは  
天狗としては  
いかななものかな

いやあ下賤な  
貴方達には  
びったりですってば

こうやって弱みを握って  
女性天狗を処罰と称して  
何人いじめてきたのやら…

はあ…  
先が思いやられますね



だらしない顔で  
よく言う…  
全く…

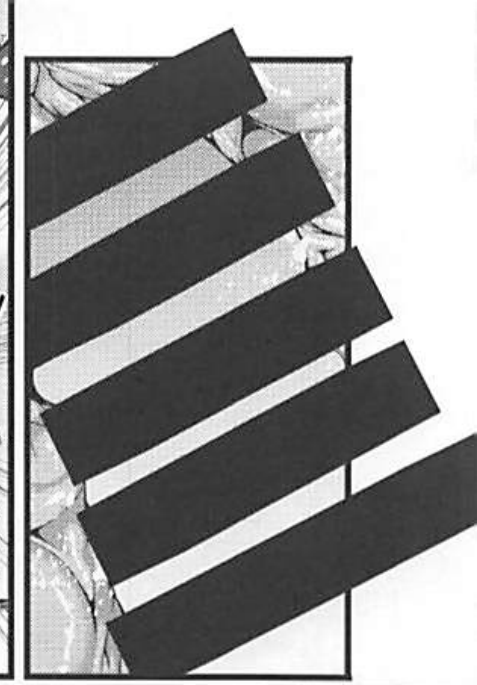
そんなに  
興奮しておったのか

そんなわけっ  
ありませんっ

おおそうだったか  
これはこれは失礼をした

ならばちゃんと  
イかせてやらんとな





あつ…ひぎつ…

さつきから  
しつこいですよ

どうした  
まだまだ  
こんなものでは

しつこい男は  
人間でも天狗でも  
嫌われるって…っひい…

その軽口が  
後何人持つのやら…  
天狗の雄その味  
体に刻み込んでやろうぞ

二度と人間になど  
股を開くことな  
ないようにな

ズッ



はやくっイって  
このっ...

んっどうした？  
く...

とれそろそろ  
出してやるとするか

やだっ、やだっ  
やだっ、やだっ



いやっやだっ  
同属のはだめっ！

その顔よ  
それが見たくてな  
よし、今日は大きめに  
だしてやろう

妊娠っ！だめっ！  
いやあ！





大きな声で達しおって  
山中に聞こえるかと  
思ったぞ

少しは堪える  
ということを覚えぬか



一人で終わるとは  
思ってませんが…

どうだ？  
お主を犯した鬼達に  
匹敵する人数か？



そんな汚れたお主を  
清めてやったのだ  
感謝するのだな



そうだな！  
お主にとっては  
どちらも快楽には  
変わらぬということか

良いならばもっと  
愉しもうではないか



ふははは  
同じと申すか！

何が…清めるですか  
やっていることは  
同じでしょう



うむ、言葉では足りぬな  
思う存分体で  
語り合うとしようぞ

分かってるのに  
この態度…悔しいっ…

やめてと…  
言っているのです…

聞く耳持たぬとは  
まさしく…  
このこと…ですね

良いならばもつと  
愉しもうではないか

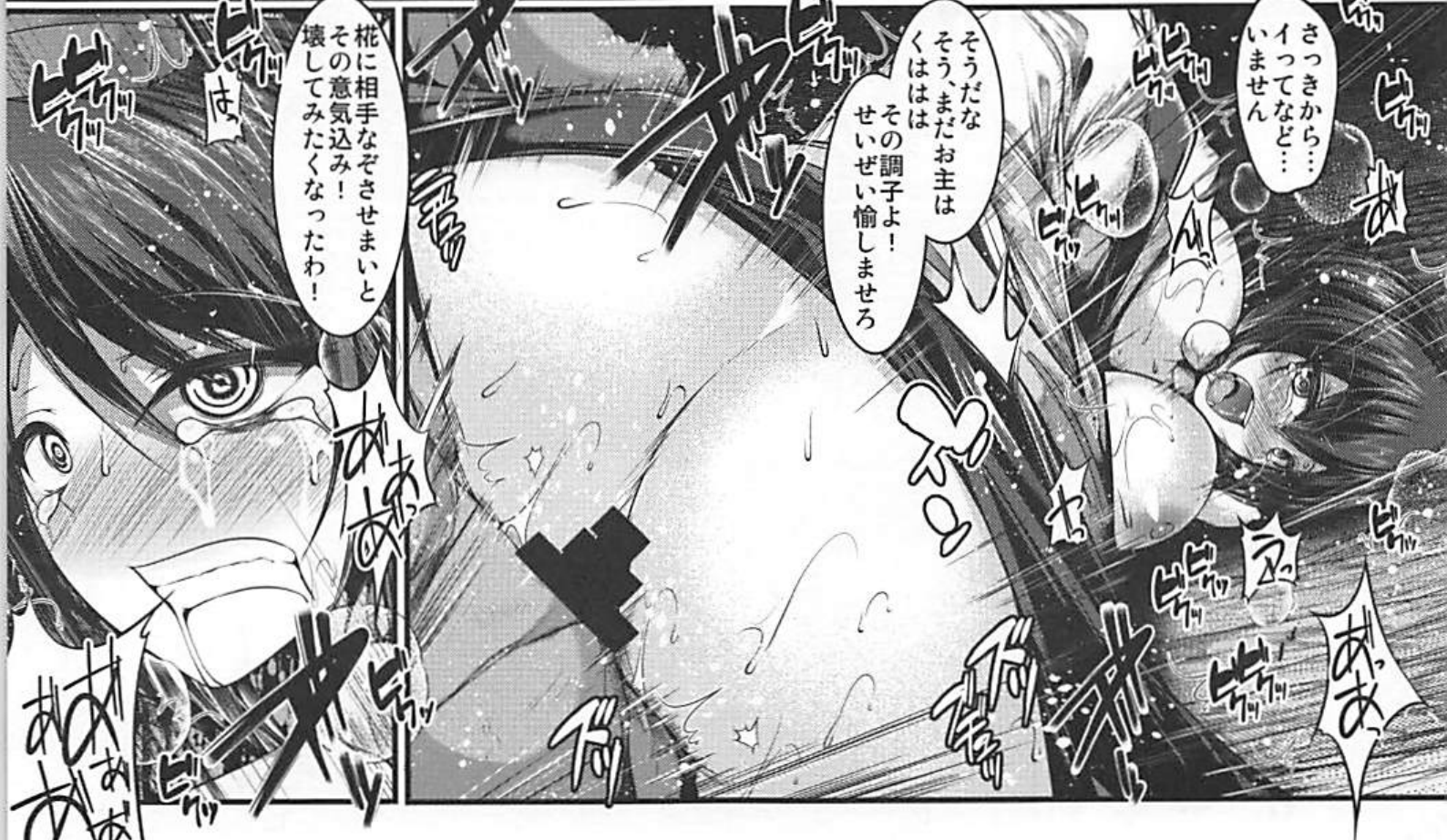


達したにしては  
まだ欲しがっているようだ  
こちらもきちんと  
それに応えてやらねばな

どうした？お主の汁が  
溢れてきて  
止まらぬようだが？

そうだな  
そう、まだお主は  
くははは  
その調子よ！  
せいぜい愉しませろ

さつきから…  
イってなど…  
いません



柩に相手なぞさせまいと  
その意気込み！  
壊してみたくなつたわ！



記者なんかより  
娼婦のほうが  
向いていたのではないか？

普段から隠せぬ  
その淫靡さ



常にどこか  
我々を見下して  
おったろう

そんなこと  
あるわけない  
じゃないですか



ただからって  
そんな...

生意気にも  
程があったなあ？

ふん、見透かされて  
おらぬとも思ったか  
組織としての  
天狗にあるまじき行為



仲間のために体すら差し出す  
涙が流れるいい話ではないか

鬼の魔羅など  
恐怖すら覚えるであろうに



いつかかならず  
汚ってやろうとは思  
っていたが

こんな懲罰といった  
形になろうとは  
本当に悲しいぞ？



何を言っているのか  
分かん

肯定とみなが  
全くいやらしい誰だ



しかしどうだった？  
鬼に輪姦されて

お主自身も愉しんで  
いたのではないか？ん？



それとも  
大好きないや、  
嫌いな射命丸殿が  
同じ目に逢っているから  
興奮しておるのか？



お主に謝罪は  
求めておらぬ

すみませんっ  
すみませんっ文様っ

わ、私が



花つ…  
貴女は…大丈夫っ…  
誰にでもっ…



自慰にふけていた  
などは口が裂けても  
言えぬだろうに

射命丸殿が鬼に  
体を差し出しているとき  
お主は一体  
何をおしておったん？



そんなっ…  
嘘です…

その仲間の媚態を  
糧に自分を慰めるなど  
聞いたこともない

まさか仲間  
に助けを呼ぶこともせず





逆らえばどうなるかは  
火を見るより  
明らかだろう



たとえ変装しようとも  
無駄に終わる



その日から  
自由は奪われたのだ

どうやら天狗達は  
見下していた人間にすら  
私を犯すよう命じたようだ



大人しく犯されるしかない  
私に…抵抗は許されない…





ついに服すらも  
必要ないということか

屈辱に震える私を  
見てあざ笑いたいだけ  
なのだろうか

あるいは  
その両方なのだろう



自分から手を回しておいて  
マッチポンプもはなはだしい

人間と交わった罪で  
今日も呼び出される



これから:  
幾日も:飽きるまで:  
こいつらが飽きるまで:

情け容赦ない陵辱は  
終わることはない



---

奥付  
天狗陵辱

e-mail: ararudaito-yamaiso@t-net.ne.jp

発行: かうすしあん  
発行人: やまいそ

原作 : 上海アリス幻楽団様

発行日: 2017年12月29日発行(初版)

18歳未満の閲覧、頒布はできません。  
ご了承ください。

印刷所: (有)スズトウシャドウ印刷

無断転載および複製・アップロードは禁止です。



CausCiant presents